

学校教育との連携

教育委員会では「みのかも文化の森」学校使用開始（10月11日<水>）に向けて約3年間、小・中学校の先生と検討を重ね「文化の森活用の手引き」を第2集まで作成しました。この手引きをもとに、各校と「みのかも文化の森」をバスでむすび、博物館に備えてあるさまざまなものを利用して授業が行われます。

ここは、どんな施設でどんなものが用意されるのかを現場の先生に知ってもらうため、2月には「完成直前の文化の森見学会」を行いました。

そこでは、学習係の職員が訪れた子どもたちを受け入れ、市民ミュージアム・森・生活体験館などでの活動を支援し、主に社会・理科などの授業のほか、森の中での遊び、遺跡発掘・真綿作りなどいろいろな体験ができます。

こうして授業がすすめられることで、子どもたちは学校では得られないことを学びます。今、その受け入れ準備が進行中です。



◀先生たちによる完成直前の文化の森見学会

今回は、次の人から貴重な資料を寄贈いただきました。

（平成12年3月分）

○イトワケ

（加藤金太郎さん／森山町）

○下駄加工道具など21点

（日比野正弘さん／古井町）

○軍服「中尉正装一式」など10点

（佐藤政春さん／蜂屋町）

○昭和20年代のパン焼トースターなど5点

（大沢功さん／西町）

（大沢功さん／西町）

○銚子など7点

（加納金子さん／川辺町）

○縄文・弥生土器など3点

（渡辺久子さん／下米田町）

○伊勢神宮のご神木記念の法被（写真）など8点

（野口守和さん／太田本町）



○台バカリ

（戸谷恵子さん／古井町）

市民ミュージアムの開館に向けて、現在いろいろな資料を収集しています。文化の森（☎285551）まで、情報をお寄せください。